

名物分会 ファイル 9



センターそばにあるトキワ荘の記念碑

豊島支部椎名町分会

【豊島・電気・工藤美也
子通信員】豊島支部の中で
もひととき元氣な分会が、
私たち椎名町分会です。

分会センタ

ーは、あの漫
画家の聖地・
トキワ荘のお
ひぎ元にあ

世代間の壁なく

活発な意見交換で団結

ます。組織人数は177人、
群数16群と、決して多くは
ありませんが、「老若男女、
皆で一致団結」をモットー
に、バリバリ活動している
分会です。また、ここ2、

の強さとコミュニケーション
ン。分会執行委員会や会計
の日に群報告で出された意
見や報告を討議し活発な意
見を出し合います。ここで
はベテラン・若手の壁はな



住宅デーには過去最高の1189人が来場

椎名町分会では若手同士
の交流も積極的にこなして
います。6月に分会若手交
流会を開催するにあたり、
分会の若手役員が各群会議
に参加し、直接顔を見て声
掛けを行いました。その
結果、初参加を含む19人が
参加。盛り上がる話の中で、
実は地元の先輩後輩だった
り、同じ現場に入り出して
いたことがわかるなど、各
所で結びつきが感じられる
交流会になりました。この
つながりを強めるために今
後もイベントを企画してい
く予定です。

新宿 NAMAZUで参加 防災フェスタへ救助体験

【新宿・大工・隅田祐太郎
記】新宿区役所危機管理課と
ピースポート災害ボランティア
アセンダー主催の「しんじゅ
く防災フェスタ」に、今年も

れ、当初3年計画で今年が3
年目となり最後になります。
新宿支部では、倒壊家屋か
らの救助体験と子ども木工
教室を実施。救助体験では今
年製作した木造軸組を使い、
災害さながらのリアリティの
ある体験を子どもたちにさせ
てあげられたのではないかと
思います。また、木工工作の
品を持つ子どもたちが会場に
たくさんいるのを見ると感慨
深いです。



木造軸組を使った災害さながらの救助体験

区役所はじめ想定より反響
が大きく、今後も別の形でイ
ベントは続けたいとの思いは
あるようです。
東京土建新宿支部はもっと
行政や区民にまちの救助隊の
存在をアピールし、いざとい
う時に頼られる組合でありたい
と思います。

拡大の対象者も 青年部の初Bガーデン



初の試みは大成功

江戸川

【江戸川
記・岡
村駿記】9
月15日、江
戸川支部において初の試みと
なる、青年部によるピアカー
デンを開催。
ピアカーデンイベントの目
玉として豪華景品ビンゴ大会
を行い、ニンテンドーSw
ichやディスプレイアチケ
ット等をめぐり、大きく盛り
上がりました。最終的にピー
ル19、チュウハイ19、ソ
フトドリンク10（お茶やジ
ュース等）、ウイスキー50
0ml、オードブル48人前を消
化し、無事終了することがで
きました。
今回初参加の組合員からは
対象者の相談もあり、拡大行
動月間としても有意義な時間
となりました。

調布

子どもも上棟に歓声

全分会共同で住宅デー



鉋がけに挑戦

【調布・書記・山本晃通信
員】9月9日、調布市役所前
庭にて第41回秋の住宅デーが
開催されました。
今年の特徴は、分会単位で
行っていた各種木工教室を
統合し、鉋掛けと丸太切りや
左官などの「体験コーナー」
として、全分会が共同で行な
ったところです。参加した子
どもたちからは、喜びの声が
上がりました。
定番の「包丁研ぎとまな板
削り」のほか、秋の味覚さん
まを筆頭に焼き鳥、焼きそば、
かき氷、等々模擬店も盛況で
した。このほか広場にて「救
援つくし隊」による救出劇を
披露し、地域の職人の頼もし
さをアピールしました。
また、子ども棟上げを午前
と午後で開催し、子どもたち
が参加。完成と共にお菓子が
投げられ、来場した皆さんか
ら歓声が上がリ、力を出し切
った充実した「秋の住宅デー」
になりました。

イベントで交流・地域貢献



50周年にカンパ〜イ

清瀬久留米 540人集まった

50周年を祝うBBQ

【清瀬久留米・書記・本島
厚司通信員】まだまだ暑さの
残る9月16日、清瀬久留米支
部は支部結成50周年としまえ
んBBQを開
催しました。
「結成50周
年をみんな
祝おう」との
呼びかけに、全分会から54
0人の組合員・家族が参加。
事業所分会からの参加が最も
多く、東京土建の活動に触れ

てもらう良い機会となりました。
当日は心配された天候も一
日崩れることはなく、BBQ
など感想が寄せられました。
閉会は、川村
実行委員長の
「こんなにたく
さんの仲間と50
周年を祝えて良
かった。このつながりを、さ
ーブルからは、ジュシュー
という美味しそうな音と、笑
い声が溢れました。
締めくくられました。